

## II. 広聴業務

### 1. 文書広聴

#### (1) ふれあい通信

市民参加による連帯感あふれるまちづくりのため、市民の身近な所32か所に専用の便箋と封筒を常備した「ふれあい通信」を設置し、気軽に市政に対する意見やアイデア等を文書で申し出ることにより、市政への関心の高揚と市民参加意識の促進を図る目的で実施しています。

平成21年度には、162件の意見・要望を受けました。

#### ○ 処理内訳

- ・ 回答をしたもの 91件

※ 各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。

- ・ 参考処理 71件

※ 匿名で寄せられたものなどについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

#### ≪設置施設別処理件数≫

※ 件数は1通につき1件としているため、上記事案処理件数とは異なる。

設 置 施 設	件数	設 置 施 設	件数
市庁舎市民ホール	27	市民プラザ	2
横川地区市民センター	19	河内地域自治センター	2
東武百貨店	15	瑞穂野地区市民センター	2
図書館	14	保健センター	2
東図書館	9	観光協会（JR宇都宮駅構内）	1
総合コミュニティセンター	6	上河内図書館	1
平石地区市民センター	6	宝木出張所	0
豊郷地区市民センター	5	富屋地区市民センター	0
清原地区市民センター	5	城山地区市民センター	0
河内図書館	5	篠井地区市民センター	0
城山地区市民センター	4	東コミュニティセンター	0
総合福祉センター	3	東武宇都宮駅	0
雀宮地区市民センター	3	関東バス駅前定期券発売センター	0
上河内地域自治センター	3	上河内地域自治センター	0
東武江曾島駅	3	保健所	0
駅東出張所	2		
陽南出張所	2	計	142

## (2)市長へのFAX

市長への専用ファクシミリを設置し、広く市民から市政に対する意見・要望や提言などを受け付け、市長が直接目を通すことにより、市民の声を生かした市政運営を推進することを目的に、平成11年7月から実施しています。

平成21年度には、31件の意見・要望を受けました。

### ○ 処理内訳

- ・ 回答をしたもの 20件

※ 各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。

- ・ 参考処理 11件

※ 匿名で寄せられたものなどについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

## (3)市長への電子メール

市のホームページの「市長へのメール」を利用して、広く市民から市政に対する意見・要望や提言などを受け付け、市長室に設置したパソコンに市長が直接目を通すことにより、市民の声を生かした市政運営を推進することを目的に、平成11年7月から実施しています。

平成21年度には、358件の意見・要望を受けました。

### ○ 処理内訳

- ・ 回答をしたもの 272件

※ 各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。

- ・ 参考処理 86件

※ 匿名で寄せられたものなどについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

## (4)パブリックコメント

宇都宮市では、市民協働のまちづくりをより一層進めるため、市政への意見提案手続き、いわゆる「パブリックコメント手続き」を平成14年度から制度化しました。

パブリックコメント制度とは、市の重要な施策、たとえば計画などを策定していく中で、その計画などの素案を公表し、広く市民の皆さんに意見や情報を求め、提出された意見などを考慮して決定していくものです。また、意見など

に対しても、市の考え方を公表していきます。

この制度を活用することにより、政策決定過程における公正性の確保と透明性の向上を図り、市民参加による開かれたまちづくりの実現を目指します。

平成21年度は、8件の実施案件がありました。

《実施案件》

案 件 名	意 見 提出者数	意見数
(仮称)宇都宮都市交通戦略(案)	29	75
第4次宇都宮市行政改革大綱(素案)	3	37
(仮称)第2次宇都宮市安全で安心なまちづくり推進計画(素案)	2	3
(仮称)宮っこ 子育て・子育て応援プラン(素案)	4	6
(仮称)宇都宮市保育サービス向上ビジョン(素案)	1	1
宇都宮市中心市街地活性化基本計画(案)	8	18
第2次宇都宮市都市計画マスタープラン(素案)	4	17
(仮称)第2次宇都宮市緑の基本計画(素案)	4	19
合 計	55	176

## 2. 調査広聴

### 市政に関する世論調査（第42回）

#### ① 調査の目的

この調査は、市民が市政についてどのように考え、また何を望んでいるのかを統計的に把握し、市政運営にあたっての基礎資料とすることを目的に、昭和43年以降毎年実施しています。

#### ② 調査項目

調査事項	調査項目
属性	性，年齢，職業，家族構成，居住年数，居住地域，居住地区
宇都宮市に対する感じ方	宇都宮市の好き・嫌い，好きな理由，嫌いな理由，住みたい地域
行政改革の取組	評価できる行政改革の取組，今後力を入れていくべき行政改革の取組，行政改革の取組全体の評価
インターネットの利用	インターネットを利用するときの環境，利用したことのあるインターネットのサービス，今後利用したいICTを活用した行政サービス
広報媒体の活用状況	「広報うつのみや」の閲読状況，「広報うつのみや」で読んでいる記事，「広報うつのみや」で充実してほしい情報，市政情報の各広報媒体の視聴状況，市政情報を得るために利用したい手段
男女共同参画	家庭生活での男女の地位の平等感，仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に関する理想と現実，配偶者からの暴力を受けた経験
住宅用火災警報器の設置義務	住宅用火災警報器の設置義務の認知度，住宅用火災警報器の設置状況，設置していない理由
自転車の利用	自転車を利用する目的，市内での自転車の使いやすさ，自転車を使いやすい街になるための取組
宇都宮市の取組についての意識	基本施策の満足度，91施策の重要度と満足度

#### ③ 調査の設計

- 調査地域 宇都宮市全域
- 調査対象 満20歳以上80歳未満の市民3,832人
- 抽出方法 住民基本台帳から単純無作為抽出（100分の1抽出）
- 調査方法 郵送法
- 調査期間 平成21年7月6日～7月24日

#### ④ 回収結果

- 標本数 3,832
- 有効回収数 2,346
- 有効回収率 61.2%

### 3. 集団広聴

#### (1) まちづくり懇談会

市長が地域に出向いて直接対話することにより、市政に対する理解を深めてもらうとともに、本市のまちづくりについて、市民と行政が共に考えることにより、市民の市政への参画を促進することを目的に、平成11年度から実施しています。

平成16年度までは宇都宮市自治会連合会との共催で実施していましたが、17年度からは地域まちづくり組織との共催とし、地域の課題解決に向けて、市民と行政がそれぞれ何ができるかを共に考える場となっています。

平成21年度は、9回の懇談会を実施し、110件の意見・要望が出されました。

#### 《開催状況》

開催日	開催地区	会場	参加人数	地域代表者 意見数	自由討議 件数
7月30日(木)	豊郷	豊郷地区市民センター	93人	2件	11件
8月6日(木)	御幸ヶ原	御幸ヶ原町公民館	140人	2件	9件
8月25日(火)	桜	西生涯学習センター	31人	2件	9件
10月13日(火)	東	東地域コミュニティセンター	25人	2件	6件
10月16日(金)	瑞穂野	瑞穂野地区市民センター	81人	2件	10件
11月10日(火)	今泉	今泉地域コミュニティセンター	32人	2件	15件
11月24日(火)	錦	錦地域コミュニティセンター	49人	2件	11件
1月8日(金)	峰	峰小学校オープンスペース	212人	2件	13件
2月9日(火)	篠井	篠井地区市民センター	108人	2件	8件
計			771人	18件	92件

#### 《地域から市に対する意見内容》

- 第1回 豊郷地区
  - 1 豊郷地区市民センターの整備・充実について
  - 2 豊郷台地内学校用地の地域開放について
- 第2回 御幸ヶ原地区
  - 1 御幸ヶ原まちづくりセンターの建設について
  - 2 防犯無線の設置について
- 第3回 桜地区
  - 1 コミュニティセンターの管理運営のあり方について
  - 2 桜地域の安心・安全なまちづくりについて
- 第4回 東地区

- 1 地域コミュニティセンターの指定管理者制度について
- 2 中心市街地活性化基本計画対象地域について
- 第5回 瑞穂野地区
  - 1 今後のまちづくり活動における地区市民センターの整備について
  - 2 市の活性化につながる公共施設の整備について
- 第6回 今泉地区
  - 1 JR宇都宮駅東口の整備について
  - 2 東図書館南側の調整池周辺の防犯灯について
- 第7回 錦地区
  - 1 通学路の交通事情について
  - 2 集中豪雨時の溢水防止策について
- 第8回 峰地区
  - 1 第5次宇都宮市総合計画の進捗状況について
  - 2 平出工業団地への産業廃棄物処理施設の建設について
- 第9回 篠井地区
  - 1 都市計画マスタープラン北西部地区と篠井地区ゆたかなまちづくりについて
  - 2 テレビ放送受信の格差解消について

## (2)市長とランチでトーク

市民と市長が食事をしながら、特定のテーマに沿って気軽に意見交換を行うことにより、市民がこれからも住み続けたいと思えるような宇都宮のまちづくりについて、政策のヒントを得ることを目的に、平成17年度から実施している事業です。

平成21年度は、4回の意見交換を実施しました。

### 《実施状況》

実施日	テーマ	団体名
7月15日(水)	特別支援教育	富屋特別支援学校保護者
8月18日(火)	「うつのみや」について	親子5組
8月21日(金)	うつのみやのまちづくり	宇都宮未来クラブ
12月3日(木)	100年先も誇れるまちづくり	まちづくり隊100

## (3)ふれあいトークキング～市長と給食当番～

市長が小・中学校に出向き、未来を担う子どもたちとの対話を通して、子どもたちに市政をより身近に感じてもらうとともに、今後のまちづくりの参考とすることを目的に、平成17年度から実施している事業です。

平成21年度は、7回の懇談を実施しました。

《実施状況》

実施日	実施校
6月30日(火)	雀宮東小学校
7月6日(月)	平石北小学校
9月29日(火)	上河内西小学校
11月13日(金)	豊郷中央小学校
12月17日(木)	今泉小学校
2月8日(月)	晃宝小学校
2月26日(金)	岡本西小学校

## (4)施設めぐり

市民に市政への理解を深めていただくために、市の施設をはじめ、広く市内一円の現状を見聞し、市と市民相互の信頼と連帯感を養い、市民参加によるまちづくりの推進を図ります。

平成21年度は、計33回実施し、1,039人が参加しました。

### ① 団体対象

市内の自治会、婦人会、老人会等の地域団体及び市内に住所等を有する各種団体を対象に26回実施し、897人の参加がありました。

### ② 個人対象

市で設定したコースにより、一般市民を対象に7回実施し、142人の参加者がありました。

#### 《団体の内訳》

参加団体種別	団体数
各種団体	13
自治会	6
婦人会	1
老人会	6

#### 《団体の主な見学施設》

##### ※3回以上訪問の施設のみ抽出

施設名	回数	施設名	回数
上河内民俗資料館	10	冒険活動センター	5
長岡百穴	10	エコパーク板戸	5
宇都宮美術館	8	川田水再生センター	5
飛山城史跡公園	9	ろまんちっく村	4
中央卸売市場	6	陸上自衛隊宇都宮駐屯地	4

《個人対象施設めぐり》

回	開催日～テーマ～	見 学 場 所
1	5月30日(土)	市保健センター⇒中央消防署 ⇒ろまんちっく村⇒宇都宮城址公園
2	7月29日(水)	産業創造プラザ⇒エコパーク板戸⇒宇都宮大学
3	8月4日(火)	宇都宮市議会⇒栃木県警察本部 ⇒宇都宮地方裁判所
4	8月27日(木)	環境学習センター・クリーンパーク茂原 ⇒川田水再生センター⇒うつのみや遺跡の広場
5	10月6日(火)	競輪場⇒大谷景観公園⇒ろまんちっく村 ⇒栃木県グリーンスタジアム⇒清原球場
6	11月6日(金)	宇都宮城址公園⇒表参道スクエア ⇒オリオンスクエア⇒栃木県庁
7	3月4日(木)	栃木県防災館⇒松田新田浄水場⇒ 上河内民俗資料館⇒ドリームプールかわち